

日本建設機械レンタル協会宮城支部

平成 30 年度 第 3 回理事会 議事録

日 時 : 平成 30 年 9 月 13 日 (木) 12:00~14:00
場 所 : 協会会議室
出席者 : 石井支部長、山本、池田 (代理中田)、東海林、蛇名各副支部長
後藤、菅原 (大)、浦田、高橋 (光)、山本、中野 (代理大塚)、
天道、菅野各理事、宝池、小野監事 計 15 名
事務局 小原

—配布資料—

1. 広報委員会報告
2. HP アクセス集計表 (8/31 現在)
3. 平成 30 年度収支報告書 (8/31 現在)
4. 分科会開催状況 (9/6 現在)
5. 入会申請書 (賛助=㈱テイ・エイチ・アイ)

山本専務理事が、開会にあたり上記出席者を確認し、理事会の成立を確認した。
又、議長は定款第 13 条第 4 項の規定により石井支部長が任にあたることを報告した。

* これより、石井支部長が議長を務めた。

* 石井支部長挨拶(要旨)

- ・全国的に重大災害が多発している。西日本豪雨災害に関して、小型重機の派遣依頼があったが、運搬経路の確保等の問題で、百代程度の派遣で終わり、残数は地元での確保となったとの事。
- ・本部による資格制度については 10 月 13 日より開始となる。
- ・地方整備局による ICT については、当協会並びに施工協会とも申請は「0」の状況である。
- ・働き方改革の推進に各社とも取り組んでいただきたい。

以下省略

議事録署名人---西尾レントオール㈱中野浩二理事 (代理大塚賢)、㈱ワキタ宝池明監事の 2 名を指名した。

1. 本部可発委員会（8/7）報告-----石井支部長
 - ・ 6 月の講習会新規＝91 名、更新＝193 名であった。アクテリオさんから応援を頂き無事完了できた。合格率については 95.6%であった。
 - ・ 来年度は 7 月 3 日～5 日の 3 日間今年と同じ会場で開催とある予定であるが、再来年以降は本部行事の関係で 8～9 月に移行予定。
 - ・ 可発講習会開催手数料として¥93,500 が本部より入金となる。
 - ・ 可発のステッカーは動産保険が対象となるので再確認しておく。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

2. 「会報『18-44 号』発刊経過報告-----小原事務局長
(別紙資料の通り)
 - ・ 会員・賛助会員より多くの広告協賛をいただいたが、広告依頼の減少により収支で赤字となった。
 - ・ 10 月中旬～下旬には、関係官庁等や会員・賛助会員に配布できる見込みである。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

3.その他

- ・ 次回開催日平成 30 年 11 月 8 日（木）12：00～協会会議室
- ・ 秋季ゴルフ大会を開催したい。理事全員の参加をお願いする。合わせて懇親会も検討する。
- ・ 収支状況及び HP アクセス数（別紙資料の通り）
- ・ 資格制度の詳細について本部からの説明を受ける方向で調整する。
- ・ ㈱ティ・エイチ・アイから新規入会申請が来ている。山本専務理事、電動舎中島氏の 2 人が推薦人だ。→全員一致の賛成で入会となる

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

4. 意見交換

- ・ 分科会の意義を再確認して、活動を活発にしてもらいたい。
又、中間管理職対象の分科会開催の必要性を感じる。
- ・ 当社の社内異動の関係で、理事が変更となる予定。

- ・地元企業として、値崩れが非常に心配だ。仕事量が減少しており、競争が激化しているのが原因とみられるが、最低限の利益確保は必要と考える。
- ・長い間病気の為出席できず迷惑をかけたが、全快に向かっておりこれからは出席できる。
- ・やはり単価下落感が大きい。
- ・売上減少が大きく、新規の機械の購入が難しくなっている。
- ・相場値が異常に思える。元請と下請けの利益率の乖離が激しくなっている。
- ・退職者が同業他社に流れず、他産業に流れている。業界としての対策が必要と考える。
- ・分科会の開催実績を作れるよう各社対応強化をお願いする。
- ・機械器具が不足気味だが、単価が下落している。理解の苦しむ状況が続いている。
- ・顔を突き合わせることで、疑心暗鬼を払しょくすることが重要だ。
- ・資格制度の詳細説明と費用対効果について確認したい。
- ・4次排ガス規制機の単価をアップする予定である。
- ・運送業者による事故が多発している。物流業界へのアプローチ検討している。
- ・新機種の貸出戦略を明確にする必要あり（機械購入価格が高価）
- ・高所作業車の手摺補強を求める元請がある。

平成 30 年 9 月 13 日

議事録署名人

理 事 西尾レントオール(株)

大塚 賢 (印)

理 事 (株)ワキタ

宝池 明 (印)